

写真撮影要領

(下水道)

再生水管編

令和6年4月

福岡市道路下水道局

目次

1	写真撮影頻度	1
2	「出来形写真」における同一工種の解釈	1
3	工事写真と工事写真整理帳の編集	2
4	写真撮影内容「再生水管編」	3
5	【参考】工事写真の撮影について(例)	10

※簡素化可能な項目があるため、最新の工事書類簡素化要領(土木工事編)を確認すること。

1 写真撮影頻度

工種等		状況(出来形)	出来形(工区別)	備考
共通	着手前・完成	40m程度毎1枚		
	進捗状況	(毎月毎)		
	仮設関係	(工区毎等)		
	試掘工	任意の箇所毎1箇所 ※昼夜間につき1箇所づつ	5箇所毎に1箇所	掘削完了出来形については全箇所撮影(出来形写真)
	使用材料	(全使用材料)		
再生水管	管布設工	任意の箇所毎1箇所 ※昼夜間につき1箇所づつ	口径毎に100mに1箇所	
	配管状況(異形管)	—	全箇所	
	配管状況(弁栓類)	—	全箇所	
	配管状況(連絡・切込み部)	—	全箇所	
	管切断工	任意の口径で1箇所 ※昼夜間につき1箇所づつ	各種毎口径毎1回	
	既設管撤去工(連絡・切込み部)	—	全箇所	
付帯工	仮復旧工	任意の箇所毎1箇所 ※昼夜間につき1箇所づつ	同一工種で100mに1箇所 ※状況が「状況(出来形)」写真と異なる場合は、その異なる撮影項目のみの状況写真を撮影すること。	
	本復旧工	任意の箇所毎1箇所 ※昼夜間につき1箇所づつ	同一工種で100mに1箇所 ※状況が「状況(出来形)」写真と異なる場合は、その異なる撮影項目のみの状況写真を撮影すること。	
	区画線工	任意の箇所毎1箇所 ※昼夜間につき1箇所づつ	種別毎(色・幅)で1箇所	
	産業廃棄物処理工	品目・処分場毎に1回		建設廃棄物マニフェスト番号を黒板に記載すること
	残土処分工	処分場毎に1回		
	スクラップ処分工	処分場毎に1回		

2 「出来形写真」における同一工種の解釈

1) 路面復旧 同一工種ごとは、舗装の規格別のことを指す

種別	
規格別	A舗装
	B舗装
	C舗装
	D舗装
	歩道舗装
	L舗装

2) 試掘工 同一工種ごとは、舗装の規格別のことを指す

※ 上記路面復旧と同様

3 工事写真と工事写真整理帳の編集

工事写真		工事写真整理帳	
共通	着手前・完成	共通	試掘工 出来形
	進捗状況	再生水管	管布設工 出来形
	仮設関係		配管状況(異形管)出来形
	試掘工 状況(出来形)		配管状況(弁栓類)出来形
	使用材料		配管状況(連絡・切込み部)出来形
	管切断工 出来形		
再生水管	管布設工 状況(出来形)		既設管撤去工 出来形
	配管状況(異形管)出来形 ※任意の箇所1箇所	付帯工	仮復旧工 出来形
	配管状況(弁栓類)出来形 ※任意の箇所1箇所		本復旧工 出来形
	配管状況(連絡・切込み部)出来形 ※任意の箇所1箇所		区画線工 出来形
	管切断工 状況(出来形)		
既設管撤去工 状況(出来形)			
付帯工	仮復旧工 状況(出来形)		
	本復旧工 状況(出来形)		
	区画線工 状況(出来形)		
	産業廃棄物		
	一般残土		
	スクラップ		

4 写真撮影内容「再生水管編」

【共通】着手前・完成			
撮影項目	撮影注意点	撮影箇所	備考
01 着手前	黒板に測点を記入		
02 完成			

【共通】進捗状況			
撮影項目	撮影注意点	撮影箇所	備考
01 月別進捗状況	月末開放した状態 〔毎月毎〕		その月に施工した路線

【共通】仮設関係			
撮影項目	撮影注意点	撮影箇所	備考
01 工事標示板	建設業許可票、労災保険等成立票 建退共シール、リサイクルシール 施工体系図、再生資源利用計画書等 〔工期変更, 記載事項変更毎〕 昼・夜別に撮影(作業時) 標識板、夜間照明等 黒板に撮影位置を記入, 配置人員確認		
02 保安施設			
03 交通誘導員			

【共通】使用材料			
撮影項目	撮影注意点	撮影箇所	備考
01 資材	形状寸法		立会が必要

4 写真撮影内容「再生水管編」

【共通】 試掘工	状況（出来形）		
撮影項目	撮影注意点	撮影箇所	備考
01 舗装切断状況	特殊な舗装厚の場合は厚さ撮影		
02 汚泥回収状況	マニフェスト番号記入 ダンプ車番号が判ること		
03 舗装はぎ取り状況	機械又は人力		
04 舗装ガラ積込状況	マニフェスト番号記入 ダンプ車番号が判ること		
05 舗装はぎ取り完了			
06 矢板押込み状況	押込み前検尺、押込み状況	長さ(L)	
07 掘削状況	人力		
08 残土積込み状況	人力		
09 土留工完了	矢板及び支保工完了を同時撮影		支保工の段数が判ること
10 掘削完了	埋設管を撮影 幅(W)×長さ(L)×掘削深(H) 撮影	深さ(H)	W=1000m/m
11 矢板引抜き状況			
12 埋戻し状況及び完了	埋戻し前検測、各層毎の敷均し 及び転圧状況、転圧完了	20cmピッチ	最終完了は GL-〇〇下がり 転圧可能限度に注意
13 路盤材敷均し状況			
14 路盤材転圧状況			
15 路盤材転圧完了	各層毎・完了の全景		
16 路盤工出来形		厚さ(t)	GL-〇〇下がり 立会が必要
17 プライムコート状況	散布状況(完了間近で撮影)		
18 プライムコート完了	完了の全景		
19 タックコート状況	塗布状況		
20 タックコート完了	完了の全景		
21 表層材敷均し状況			
22 表層材転圧状況			
23 表層材転圧完了	完了の全景		
24 表層工出来形			
25 コアー立会	コアー採取	厚さ(t)	立会は舗装の規格毎に1箇所

【共通】 試掘工	出来形		
撮影項目	撮影注意点	撮影箇所	備考
01 舗装はぎ取り完了			
02 土留工完了	矢板及び支保工完了を同時撮影		支保工の段数が判ること
03 掘削完了	埋設管を撮影 幅(W)×長さ(L)×掘削深(H) 撮影	深さ(H)	W=1000m/m
04 路盤工完了	各層毎・転圧完了の全景		
05 路盤工出来形		幅(w) 厚さ(t)	GL-〇〇下がり 立会が必要
06 プライムコート完了	完了の全景		
07 タックコート完了	〃		
08 表層工完了	〃		
09 表層工出来形			
10 コアー立会	コアー採取	厚さ(t)	立会は舗装の規格毎に1箇所

4 写真撮影内容「再生水管編」

【再生水管】 管布設工	状況（出来形）		
撮 影 項 目	撮 影 注 意 点	撮 影 箇 所	備 考
01 舗装切断状況	特殊な舗装厚の場合は厚さ撮影		
02 汚泥回収状況	マニフェスト番号記入 ダンプ車番号が判ること		
03 舗装はぎ取り状況	機械又は人力		
04 舗装ガラ積込状況	マニフェスト番号記入 ダンプ車番号が判ること		
05 舗装はぎ取り完了	完了の全景		
06 掘削状況	機械又は人力		
07 残土積込状況	機械又は人力		
08 矢板押込み状況	押込み前検尺・押込み状況	長さ(L)	
09 土留工完了	矢板及び支保工完了を同時撮影		支保工の段数が判ること
10 掘削完了	掘削幅と完了の全景	幅(W) 厚さ(t) 幅(W)	
11 ポリエチレンスリーブ被覆工出来形	ポリエチレンスリーブ被覆 粘着テープ・表示シート・表示テープ		
12 管布設工(管吊り込み状況)			
13 継手工(清掃状況)			
14 継手工(滑剤塗布状況)			
15 継手工(接合状況)			
16 継手工(接合状況)締付けトルク			立会が必要
17 継手工(接合状況)胴付間隔			立会が必要
18 管布設完了	ポリエチレンスリーブ被覆後の 完了の全景	高さ(h)	管理箇所のみ撮影
19 埋戻し状況	埋戻し前検測、各層毎の敷均し 及び転圧状況・転圧完了 標識テープ埋設完了	20cmピッチ	
20 矢板引抜き状況	引抜き状況・検尺	長さ(L)	
21 埋戻し完了	最終の敷均し及び転圧状況・転圧完了		最終完了は GL-〇〇下がり

【再生水管】 管布設工	出来形		
撮 影 項 目	撮 影 注 意 点	撮 影 箇 所	備 考
01 舗装剥ぎ取り完了	完了の全景		
02 土留工完了	矢板及び支保工完了を同時撮影		支保工の段数が判ること
03 掘削完了	掘削幅と完了の全景	幅(W)	
04 継手工(接合状況)締付けトルク			状況(出来形)と口径が 異なる場合必要
05 継手工(接合状況)胴付間隔			〃
06 管布設完了	ポリエチレンスリーブ被覆後の 完了の全景	高さ(h)	管理箇所のみ撮影
07 矢板引抜き検尺		長さ(L) 厚さ(t)	
08 標識テープ埋設完了			
09 埋戻し完了	最終の転圧完了		GL-〇〇下がり

4 写真撮影内容「再生水管編」

【再生水管】 配管状況	出来形		
撮 影 項 目	撮 影 注 意 点	撮 影 箇 所	備 考
01 配管状況(異形管)	完了の全景	高さ(h)	
02 配管状況(弁栓類)	完了の全景及び鉄蓋設置完了	〃	
03 配管状況(連絡部・切込み部)	完了の全景	〃	

【再生水管】 管切断工	状 況 (出来形)		
撮 影 項 目	撮 影 注 意 点	撮 影 箇 所	備 考
01 切断状況 02 溝切状況 03 面取り状況 04 清掃状況 05 端面塗布状況 06 白線引き状況 07 挿口加工状況 08 切断完了	白線間隔も撮影		

【再生水管】 管切断工	出来形		
撮 影 項 目	撮 影 注 意 点	撮 影 箇 所	備 考
01 切断状況 02 切断完了	白線間隔も撮影		

【再生水管】 既設管撤去工	出来形		
撮 影 項 目	撮 影 注 意 点	撮 影 箇 所	備 考
01 撤去前状況 02 撤去完了 03 延長確認		高さ(h)	1箇所立会が必要

【付帯工】 仮復旧工	状 況 (出来形)		
撮 影 項 目	撮 影 注 意 点	撮 影 箇 所	備 考
01 路盤材敷均し状況 02 路盤材転圧状況 03 路盤材転圧完了 04 路盤工完了 05 路盤工出来形 06 プライムコート状況 07 タックコート状況 08 表層材敷均し状況 09 表層材転圧状況 10 表層工完了 11 表層工出来形	全景 〃 完了の全景 散布状況、完了間近で撮影 塗布状況、完了間近で撮影 全景 〃 コア採取	高さ(h) 厚さ(t) 厚さ(t)	転圧限度厚に注意 GL-〇〇下がり 立会が必要 PK3 PK4 立会は舗装の規格毎に1箇所

4 写真撮影内容「再生水管編」

【付帯工】 仮復旧工	出来形		
撮 影 項 目	撮 影 注 意 点	撮 影 箇 所	備 考
01 路盤工完了 02 路盤工出来形 03 プライムコート・タックコート完了 04 表層工完了 05 表層工出来形	完了の全景 完了の全景 " コアー採取	高さ(t) 高さ(t)	GL-〇〇下がり 立会が必要 立会は舗装の規格毎に1箇所

【付帯工】 本復旧工	状 況（出来形）		
撮 影 項 目	撮 影 注 意 点	撮 影 箇 所	備 考
01 舗装切断状況 02 汚泥回収状況 03 舗装はぎ取り状況 04 舗装ガラ積込状況 05 舗装はぎ取り完了 06 不陸整正状況(補足材数均) 07 路盤材転圧状況 08 路盤材転圧完了 09 路盤工完了 10 路盤工出来形 11 プライムコート状況 12 タックコート状況 13 表層材数均し状況 14 表層材転圧状況 15 表層工完了 16 表層工出来形	影響部 マニフェスト番号 ダンプ車番号が判ること 機械又は人力 マニフェスト番号記入 ダンプ車番号が判ること 完了の全景 機械又は人力 " 完了の全景 散布状況, 完了間近で撮影 塗布状況, 完了間近で撮影 機械又は人力 " 完了の全景 コアー採取	高さ(t) 高さ(t)	GL-〇〇下がり 立会が必要 立会は舗装の規格毎に1箇所

【付帯工】 本復旧工	出来形		
撮 影 項 目	撮 影 注 意 点	撮 影 箇 所	備 考
01 舗装はぎ取り完了 02 路盤工完了 03 路盤工出来形 04 プライムコート・タックコート完了 05 表層工完了 06 表層工出来形	完了の全景 " 完了の全景 " コアー採取	高さ(t) 高さ(t)	GL-〇〇下がり 立会が必要 立会は舗装の規格毎に1箇所

4 写真撮影内容「再生水管編」

【付帯工】 区画線工	状況（出来形）		
撮影項目	撮影注意点	撮影箇所	備考
01 清掃状況 02 作図状況 03 プライマー塗布状況 04 施工(溶着)状況 05 区画線完了 06 区画線出来形	全景 種別毎 厚(t)はテストピース採取	幅(W)	対象はL≥10m

【付帯工】 区画線工	出来形		
撮影項目	撮影注意点	撮影箇所	備考
01 区画線完了	種別毎(色, 幅)	幅(W)	

【付帯工】 産業廃棄物			
撮影項目	撮影注意点	撮影箇所	備考
01 積込状況 02 搬入状況(処分前) 03 処分完了	機械又は人力 ダンプ車番号が判ること 処分場の許可標示板撮影 ダンプ車番号が判ること 処分場の許可標示板撮影 ダンプ車番号が判ること		
	マニフェスト番号を黒板記載	撮影頻度 品目(As, Co, 汚泥, 陶磁器くず等) ・処分場毎に1回	

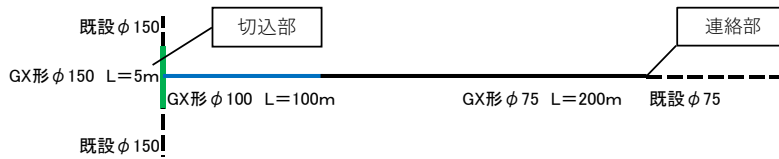
【付帯工】 一般残土			
撮影項目	撮影注意点	撮影箇所	備考
01 積込状況 02 搬入状況(処分前) 03 処分完了	機械又は人力 ダンプ車番号が判ること 処分場の看板又は風景等を撮影 ダンプ車番号が判ること 処分場の看板又は風景等を撮影 ダンプ車番号が判ること		
	※指定処分場, 建設発生土リサイクルプラント, 建設発生土リサイクルプラント仮置場以外へ搬入する 場合は、さらに、処分場において工事中に最低 1回、監督員が立会した搬入状況を撮影すること。		

4 写真撮影内容「再生水管編」

【付帯工】 スクラップ			
撮 影 項 目	撮 影 注 意 点	撮 影 箇 所	備 考
01 積込状況	ダンプ車番号が判ること		
02 搬入状況(処分前)	ダンプ車番号が判ること		
03 処分完了	ダンプ車番号が判ること		

5 【参考】工事写真の撮影について(例)

○工事名称 中央区天神1地内再生水管布設工事



工事概要	管種	口径(mm)	延長(m)	撤去延長(m)	撮影箇所数	
					状況(出来形)	出来形
管布設工	GX形	φ75	200	0	1	1
	GX形	φ100	100	0		1
	GX形	φ150	5	5		1
異形管	規格			箇所数		
	GX形曲管 φ75×45°			4		
	GX形曲管 φ100×45°			4		
	受挿し片落管 φ100×φ75			1		
弁栓類	規格			箇所数		
	GX形受挿しソフトシール仕切弁 φ75			2		
	GX形受挿しソフトシール仕切弁 φ100			1		
	浅埋型補修弁付特殊排気弁 φ75(市型) GX形フランジ付T字管 φ75×φ75			2		
連絡部 切込部	規格			箇所数		
	GX形継輪 φ75 (連絡部)			1		
	GX形二受T字管 φ150×φ75 GX形継輪 φ150 (切込部)			1		

○必要な写真管理頻度を以下に示す。

工種等	状況(出来形)	出来形(工区別)	備考
管路工	任意の箇所で1箇所 (昼夜別)	口径毎に100mに1箇所	管布設完了は状況(出来形)と 出来形の箇所だけでよい
配管状況 (異形管)	—	全箇所	
配管状況 (弁栓類)	—	全箇所	
配管状況 (連絡・切込 み部)	—	全箇所	
管切断工	任意の口径で1箇所	各種口径毎に1箇所	
既設管 撤去工	—	全箇所	

5 【参考】工事写真の撮影について(例)

○写真管理

本工事で必要となる写真頻度の一事例を以下に示す。

工種等	状況(出来形)	出来形(工区別)
管路工	GX形 φ75で1箇所。 「状況(出来形)は、GX形φ75に限らず、GX形φ100、GX形φ150でも良い。」	GX形 φ75で1箇所 GX形 φ100で1箇所 GX形 φ150で1箇所
配管状況 (異形管)	—	GX形曲管 φ75×45° :4箇所 GX形曲管 φ100×45° :4箇所 受挿し片落管 φ100×φ75 :1箇所 GX形受挿しソフトシール仕切弁φ75:1箇所 浅埋型補修弁付特殊排気弁 φ75(市型) GX形フランジ付T字管 φ75×φ75 :1箇所
配管状況 (弁栓類)	—	GX形受挿しソフトシール仕切弁φ75:4箇所 GX形受挿しソフトシール仕切弁φ100:4箇所 浅埋型補修弁付特殊排気弁 φ75(市型) GX形フランジ付T字管 φ75×φ75 :1箇所
配管状況 (連絡・切込み部)	—	GX形継輪 φ75 :1箇所 GX形二受T字管 φ150×φ75 GX形継輪 φ150 :1箇所
管切断工	GX形 φ75で1箇所。 「状況(出来形)は、GX形φ75に限らず、GX形φ100、GX形φ150でも良い。」	GX形 φ100で1箇所 GX形 φ150で1箇所
既設管 撤去工	—	GX形 φ150で5m

○撮影項目

本工事で必要となる撮影項目を以下に示す。

工種等	状況(出来形)	出来形(工区別)
管路工	GX形 φ75 写真撮影要領P〇〇の撮影項目 《01~21》	GX形 φ75 写真撮影要領P〇〇の撮影項目 《01~15》
		GX形 φ100 写真撮影要領P12の撮影項目 《01~15》
		GX形 φ150 写真撮影要領P〇〇の撮影項目 《01~09》
配管状況 (異形管)	—	各材料 写真撮影要領P〇〇の撮影項目 《01》
配管状況 (弁栓類)	—	各材料 写真撮影要領P〇〇の撮影項目 《02》
配管状況 (連絡・切込み部)	—	各材料 写真撮影要領P〇〇の撮影項目 《03》
管切断工	GX形 φ75 写真撮影要領P〇〇の撮影項目 《01~08》	GX形 φ100 写真撮影要領P〇〇の撮影項目 《01~02》
		GX形 φ150 写真撮影要領P〇〇の撮影項目 《01~02》
既設管 撤去工	—	GX形 φ100 写真撮影要領P〇〇の撮影項目 《01~03》
		GX形 φ150 写真撮影要領P〇〇の撮影項目 《01~03》